

# 児童発達支援 自己評価表（職員による評価）

公表：令和5年2月

事業所名：こども発達支援センター

こども発達支援センター通園職員：12名

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2	3	新型コロナウイルス感染予防対策やクラスの登園人数によっては保育室が狭く感じることもあります。その際は空いている空間を活用したり、パーティションを開けたりして、空間の確保に努めています。
	2 職員の配置数は適切であるか	7	3	2	クラスに応じて人手が欲しいと思う場面があるので、その都度発信し職員の調整を行っています。また、通園を待機していただいている状況なので、日々体制を工夫しながら待機期間が最短となるようにしていきます。
	3 生活空間は、子どもに分かりやすい環境になっているか。また、事業所の設備等について、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9	3		お子さんの難しさに応じて“掲示物を最小限にする・写真や文字等でスケジュールを伝える”等、過ごしやすい環境調整を心がけています。また、段差や滑りやすい場所等は事前に危ない箇所をお伝えするようにし、安全に過ごせるようにしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	8	4		空調設備が不十分で、暑さを感じるが多々ありましたので、改善にむけて検討していきます。保育室内では必要な物/不必要な物を整理し、活動に応じた空間を確保していけるように工夫しています。日々玩具や備品等の消毒及び掃除等を行い、清潔を保てるようにしています。
業務 改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	10	2		親子通園クラスに、集団での療育の質を高めたり、職員のスキルアップを図ったりするために、セラピストのクラス担当制を試行的に導入し、療育や訓練に活かしています。担当間でコンスタントに振り返りを行い、業務の質を高めています。
	6 保護者等向けアンケートや評価表を活用する等により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11	1		センター独自のアンケートや法人全体のアンケートを年2回実施し、保護者様のニーズ把握を行い、より良い支援につなげています。
	7 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12			センター内の掲示やホームページでの公開を行っています。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	12			定期的に第三者評価機関による評価を受けており、業務改善及び業務効率化にむけてのご意見や十分取り組んでいる点等をお聞かせいただいています。不足している点については改善につなげていきます。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	1		まだまだ十分とは言えませんが、研修の機会を確保し、スキルアップにつなげていきます。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	10	1 2			年間2回、個別支援計画書作成前に保護者様との懇談の中でニーズや課題等の共有を行い、客観的な視点で分析し、個別支援計画書を作成しています。また、担任間との振り返りや兼務職員及びクラス担当セラピストとの連携も強化し、お子さんの支援につなげています。
	11	1 1	1		センター独自のアセスメントシートを使用しています。まだまだ活用しきれていないこともあるので、活用しやすいシートとなるよう検討していきます。
	12	1 2			ガイドラインの項目に基づき個別支援計画書を作成しています。また、担任間で目標や取り組み内容を協議し、個別支援計画書に反映させています。
	13	1 2			引き続き、個別支援計画書の目標に沿った支援を行っていきます。
	14	1 1	1		打ち合わせの時間を確保するのが難しい時もありますが、複数の担任や兼務職員及びクラス担当セラピスト等で連携しながら保育を組み立てて行きます。
	15	1 0	2		子どもたちの変化や成長、クラスの集団性に応じて、様々な遊具や玩具を盛り込み、固定化されない内容となるよう工夫していきます。
	16	1 2			個別活動及び集団活動のお子さんの姿や課題等を整理し、個々に応じて個別支援計画書を作成していきます。
	17	1 2			引き続き、事前の打ち合わせや役割分担を行い、よりよい支援を行います。
	18	1 1	1		スケジュールを調整し、打ち合わせや振り返りは必ず行っています。しかし、複数のクラスを受け持っていることもあり、当日に実施できないこともあります。時間をうまく確保し、打ち合わせや振り返りを十分に行える工夫をしています。
	19	1 1	1		保育内容（ねらい）に対してのお子さんの姿を振り返りながら記録を作成しています。振り返りを行うことによって、支援の検証及び改善も行えているので、引き続き実施していきます。
20	1 2			定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しを実施しています。目標を達成した後は、お子さんの成長に応じて、新たな目標を設定し、その目標に沿った支援を行っていきます。	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業のサービス担当者会議、関係機関や施設との連携会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1 1	1		各種会議に応じて、ふさわしい職員が参画するようにしています。しかし、業務の都合上、難しいこともあるので、可能な限りケース担当職員が参画できるようにしています。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	1 1	1		相談員や保健師、幅広い分野の関係機関の職員等との連携を深めるようにしていますが、不十分な面もあります。より一層の連携意識を高め、より良い支援につなげていきます。
	23 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合は、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1 2			お子さんに応じて、関係機関と連携した支援を行っています。引き続き関係機関との連携を強化できるよう、連携の頻度を高め、情報共有を行っています。
	24 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1 2			入園時に、通われている病院や事業所等を聞き取り、必要に応じて情報を収集・共有しています。引き続き、連携が行える体制を保っていきます。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1 2			地域の保育所や認定こども園、幼稚園や学校等への入園及び入学される際には、可能な限り事前に見学に来ていただいています。また、療育のまとめや所定の書式に沿って書類を作成し、情報共有を行い、相互理解に努めています。引き続き、安心して新しい生活がスタートできるよう、支援していきます。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1 2			
	27 専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	3	1	助言していただける機会を確保する等、より良い支援を検討していきます。また、研修には引き続き参加していきます。
	28 他機関・施設を合わせて利用されているケースに対して、保護者の話や訪問等を通して、連携や情報共有をした支援を行っているか	1 1	1		保護者様から他施設利用時の様子等の話を伺い、情報共有を行っています。引き続き必要に応じて訪問を行い、相談員とも連携を図り、情報共有を行っています。
	29 各市町の自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	9	2	1	会議の内容については報告書を作成し、適宜共有しています。業務の体制上、保育士が参加できていない現状にありますが、センター全体で役割分担を行い、引き続き可能な限り複数の職員が参加する方法を検討します。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	1 2			親子で通園していることもあり、保育時間内に保護者様と話をしています。また必要に応じて個別に懇談する時間を確保し、お子さんの姿や課題を共通理解していけるようにしています。
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して特別な支援を行っているか	1 1	1		保護者支援として、学習会等を実施しています。保護者様の意向に沿った内容を可能な限り取り入れ、よりよい保護者支援となるように努めています。	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	
保護者への説明責任等	32	重要事項説明書、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1 2			利用者の方々に理解していただけるよう、分かりやすく丁寧に説明することを心がけています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画書」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画書の同意を得ているか	1 2			ガイドラインに基づき、個別支援計画書を作成しています。作成後保護者様にご説明し、同意を得ています。
	34	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	1 2			懇談時間を確保することが難しい場合もありますが、保護者様からの相談内容を傾聴し、可能な限り内容に応じた支援を継続していきます。
	35	保護者同士が話したり相談したりできる環境を作れているか	1 1	1		保護者支援（学習会）の後に、保護者様同士で情報共有等を行う時間を確保しています。
	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1 2			苦情については、苦情に対応する体制を整えています。また、当センター以外に苦情等を申し出ただけの機関の連絡先を重要事項説明書等に記載し、契約時に説明しています。
	37	定期的に保護者への伝達や会報発行等を行い、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1 1	1		保護者様に伝達する必要がある内容については、タイムリーにお伝えするようにしています。また、“すてっぶ通信”として毎月保護者様に行事予定や活動報告、給食の献立等の発信をしています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	1 2			“名前をフルネームで記載しない・イニシャルを使用する・ブログ等で掲載する写真は個人が特定されないようにする（保護者様の意向に応じる）”等十分な配慮を引き続き行います。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	1 2			わかりやすく丁寧に意思の疎通をしたり、情報伝達したりするよう心掛けます。
	40	各市町の機関や地域の施設からの見学、実習生やボランティア受け入れ等、開かれた事業運営を図っているか	1 2			新型コロナウイルス感染拡大状況を見ながら受け入れを実施しています。可能な限り他機関や他事業所からの見学、多数の学校からの実習やボランティア等を受け入れ、当センターでの取り組み等を知っていただく機会を設けます。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	1 1	1		緊急時の対応や感染症対策のマニュアルは策定しています。保護者様に対して周知しきれていない内容もあるので、すてっぶ通信等を活用し、周知していきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1 2			火災や地震等様々な場面を想定して、避難訓練を行っています。引き続き、非常災害時に安全に避難できるよう、様々な状況を想定し、訓練を実施していきます。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	43 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1 1	1		当事業団や地域等で主催されている研修に参加し、状況に応じた対応を行えるようにしています。
	44 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画書に記載しているか	1 2			保護者様に事前に説明し、ご理解をいただいています。また、個別支援計画書への記載も行い、安心安全な保育を行っています。
	45 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	1 2			医療的な配慮等に関しては、入園時等に情報を収集し、看護師を中心として丁寧に聞き取りを行い、把握に努めています。
	46 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1 2			栄養士が中心となって聞き取りを行い、個々に応じた対応を引き続き行います。
	47 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1 2			センター内で発生後、報告書を作成し、全体周知しています。また会議の場で対応等を協議し、再発防止につなげています。

# 児童発達支援 評価表(保護者様からの事業所評価)

作成:令和4年9月  
公表:令和5年2月  
事業所名:こども発達支援センター

全保護者数:69名(重心:3名 / 医療:8名 / 福祉:58名)

回答数:65件(重心:2件 / 医療:8件 / 福祉:55件)  
割合:94.2%

※回答記載欄 上段:重心 中段:医療 下段:福祉

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	今後の取り組みについて
環境・ 体制整備	子どもの活動に合わせたスペースの確保や必要な環境設定がされていると思いますか	2	0	0	0		・ご不便をおかけしております。安心して通っていただけるように、設備に関しては改善に向けて検討していきます。 ・鍵については、導入している理由を丁寧に説明し、理解が得られるように努めていきます。
		7	1	0	0	鍵がかけられた部屋が子どもにとって良いのかと日々疑問に思っている。	
		53	1	0	1	・子供側は満足しているが、保護者側からの観点で言うと、観察室の窓が小さく、活動が見づらい。その上ずっと立ちっぱなしというのも、辛い。 ・2人や3人の時はスペースに余裕があるが、5人の時は親も合わせて10人になるので、せまく思う。	
	職員の配置数や専門性は満たされていると思いますか	1	1	0	0		法的な配置基準に基づき、職員の配置を行っています。また、今年度よりセラピストが保育に入る日(頻度は施設によって異なります)を設け、限りある機会ではありますが、専門性の高い療育の提供を目指しています。どうしても人手が足りなくなる状況もありますので、保護者様のご協力を得ながら、安全に留意して一緒にお子さんの成長を育んでいきたいと思っております。
		7	1	0	0	理学の先生に入ってもらってるが集団を見ていて、言語の先生も必要ではないかと思う。	
		53	1	1	0	・個々に応じて丁寧に対応して下さっている。 ・活動の意図を毎回説明を受けて見守ることができるので、ありがたいです。 ・もう少し先生の数を増やしてもらえると有り難いです。	
	保育室等の活動している空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっていますか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が十分になされていると思いますか	2	0	0	0		皆様にとって、快適な空間となりますよう、今後も日々改善しながら取り組んでいきたいと思っております。
		8	0	0	0		
		52	1	0	2		
	保育室等活動している空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、施設の構造上、安全面に配慮された空間になっていると思いますか	2	0	0	0		今年度は空調のききが悪く、暑い部屋で保育に参加していただくことがあり、ご迷惑をおかけしました。空調に関しては、クーラーに合わせて扇風機等での対応をさせていただきました。改善に向けての検討を行っていきます。安心して通園して頂くために、ご理解とご協力をお願いいたします。
		8	0	0	0	安全を第一には大切だが安全すぎる中で社会でやっていけるのか疑問。	
		49	3	1	2	・クーラーが効いていないときがあるのでも室内でも熱中症が心配です。 ・夏場暑すぎる保育の部屋があった	
(バス通園の方のみ)バスの利用に関して困っていることはありませんか	0	1	0	0	あと5分遅くしてもらえるとありがたいです。	当センターの通園に来られている方は広域にお住まいで、その中でもバスを利用されている方は8月現在で14名いらっしゃいます。1時間半以上乗車していただく方が出ないよう、乗車場所等を決定させていただいています。ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力、よろしくお願いたします	
	1	0	0	2			
	6	0	4	0			

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	今後の取り組みについて
適切な支援の提供	6 保護者のニーズや課題を把握した上で、個別支援計画書が作成されていると思いますか	2	0	0	0		引き続き、保護者の方々とお子さんの現状及び課題を共有し、個別支援計画書を作成します。また、日々の保育で、お子さんの様子を共有する中で、ニーズや課題についても話ができればと思っています。
		8	0	0	0		
		53	1	0	1	・しっかりと話を聞いた上で計画を立てていただいているので、特に問題は感じていません。 ・十分に聞き取りをしたりこどもの様子を聞いてくれた上で作っている。	
	7 個別支援計画書には、子どもの支援に必要な項目が選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか	2	0	0	0		引き続き、1人1人に応じた支援内容を設定します。
		8	0	0	0		
		53	0	0	2		
	8 個別支援計画書に沿った支援が行われていると思いますか	2	0	0	0		個別支援計画書に記載している内容について個別に説明をする時間を設けています。わからない事や気になることがありましたら、職員にご相談ください。
		8	0	0	0		
		49	1	0	5	計画通りに行く時、行かない時もその時の空気を損なわないように支援して下さっています。	
	9 保育設定の内容や課題について説明がされていると思いますか	1	1	0	0		保育の取り組みについて説明をさせていただいています。必要な時は個別にも説明をさせていただきますので、分からない時はご相談ください。
		8	0	0	0		
		53	1	1	0		
	10 活動内容が1人1人の子どもの特性に合わせて柔軟な工夫がされていると思いますか	1	1	0	0		集団での保育ということもあり、個々のペースに応じたタイミングの良い関わりが十分に出来ていないこともあります。参加が難しい活動でも、日をあけて繰り返し行うことで取り組めるようにと計画しています。個々の様子を把握し、活動に参加しやすい工夫をしながら保育を行います。
		7	0	1	0		
45		6	1	3			
11 職員に子どもの嫌がる行為を強要されていると感じることがありませんか。	2	0	0	0		不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。今後も、個々の様子を把握し、丁寧な支援を行います。	
	8	0	0	0			
	50	1	4	0			
12 子どもや保護者に対して、命令口調や威圧的な言動はありませんか	2	0	0	0		不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。丁寧な言動を徹底していきます。	
	7	1	0	0	関わり方についてそうした方がいいとは思いますがもう少し言い方はないのかと思うことがある。		
	53	0	2	0			
13 保育の開始、終了時間が守られていると思いますか	2	0	0	0		開始時間について、ご理解頂き、ありがとうございます。保育の開始及び終了時間を守りながら保育を行います。終了時間は、感染予防の観点から給食後随時降園となっております。もしばらくの間、ご不便をおかけしますがご協力お願い致します。	
	8	0	0	0			
	50	3	0	2	開始時刻が皆揃ってからになるので遅れたりする事もありますが、許容範囲だと思います。		
14 サービスを提供するにあたり、職員間で情報共有がなされていると思いますか	2	0	0	0		引き続き、職員間で情報を共有し、よりよいサービスの提供ができるよう心がけていきます。	
	7	1	0	0			
	48	5	0	2			

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わか らない	ご意見	今後の取り組みについて
適切な 支援の 提供	当センターの職員が子ども達が通っている保育所や認定こども園、幼稚園の職員と情報共有し、支援に努めていることを知っていますか	2	0	0	0		保育所等訪問支援事業を利用されている方や並行通園のお子さんを中心に、通われている園に訪問したり、担当の先生方に当センターに来所していただくと、連携を行っています。
		7	0	0	1		
		46	1	2	6	・知らない ・他に通っていない ・まだ幼稚園等に通っていないので知らなかったですが、大変有難いです。 ・通園して間もない為。保育所等訪問支援を予定しています。	
保護者への 説明	事業所と契約を締結する際に当たり、契約書、重要事項説明書、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか	2	0	0	0		丁寧かつ分かりやすい説明を心がけています。質問等ありましたら、ご相談ください。
		8	0	0	0		
		54	0	1	0		
	個別支援計画書を示しながら、支援内容の説明がなされましたか	2	0	0	0		引き続き、丁寧かつわかりやすい説明を行います。
		8	0	0	0		
		55	0	0	0		
	保護者に対して保護者支援(学習会等)が行われていますか	1	0	0	1		引き続き、時間を確保し、保護者の方々とお子さんとの関わりやすさや過ごしやすさ等につなげていきます。
		7	1	0	0		
		51	3	0	1		
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか	2	0	0	0		引き続き、時間を確保し、保護者の方々とお子さんの様子を共有していきます。
		8	0	0	0		
		53	2	0	0		
	定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか	2	0	0	0		引き続き、保護者の方々と話をさせていただく時間を確保し、よりよい支援につなげます。
		7	1	0	0		
		52	1	1	1		
	保護者同士の連携や交流に対して支援が行われていると思いますか	2	0	0	0		親子通園の取り組みとして、今年度も引き続き、短い時間ですが保護者支援の後に保護者交流の時間を確保しています。保護者交流会以外の場面で、少しでも時間を確保していけるよう検討していきます。 また、特に新しく入園された際には、自己紹介等をしやすい雰囲気作りを行っています。
		5	1	1	1		
		35	10	3	7	新しくクラスに入られた方の紹介や保護者同士が情報交換したり交流できる時間が不十分。	
	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制(時間の確保のしやすさや環境設定)への配慮がなされていると思いますか。また、相談内容に対して適切に周知・説明され、迅速かつ個別に応じた対応をされていると思いますか	2	0	0	0		今後も保護者の方々の意向を伺いながら、対応させていただきます。
		8	0	0	0		
		50	3	0	2		
口頭での連絡(情報伝達)や配布物、掲示物、ホームページ・ブログ等で、活動概要や行事予定等の情報や業務に関する自己評価の結果を発信されていると思いますか	1	0	0	1		引き続き、お便りやブログ等で発信をしていきます。	
	6	1	0	1			
	44	3	0	8			



区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わか らない	ご意見	今後の取り組みについて
保護者の への説明	24 個人情報の取扱いに十分 注意されていると思います か	1	1	0	0		引き続き、細心の注意を払います。
		8	0	0	0		
		47	3	0	5		
	25 職員の言葉遣いや挨拶は 丁寧であると思われます か	2	0	0	0		引き続き、丁寧に関わらせていただきます。
		8	0	0	0		
		55	0	0	0		
非常時等 の対応	26 緊急時対応マニュアル、 防犯マニュアル、感染症 対応マニュアル等を策定 し、保護者に周知・説明さ れていますか。また、発生 を想定した訓練が実施さ れていると思いますか	1	0	0	1	欠席することが多いので	・対応を要する事が発生した場合は、 マニュアルに沿って対応しています。 また、マニュアルの内容も年に1回見 直しを行い、安全かつ安心して保育 が行えるようにしています。
		8	0	0	0		
		47	2	0	6		
	27 非常災害の発生に備え、 定期的に避難、救出、そ の他必要な訓練が行われ ていると思いますか	1	0	0	1		・火災及び地震発生を想定して、定期 的に避難訓練を実施しています。
		8	0	0	0		
		44	3	0	8		
満足度	28 子どもは通園を楽しみにし ていると思いますか	1	1	0	0	いやがる日もあります。	今後も、お子さんにとって、“楽しい・ 行きたい”と思える場所になるよう、 様々な工夫や配慮を行います。
		8	0	0	0		
		48	5	0	2	すてっぷセンターに着くと嬉しそう にしています。	
	29 事業所の支援に満足して いますか	2	0	0	0		満足していただける事業所となるよ う、職員の研修等で専門性をの向上 に努め、引き続きお子さんの成長が 育める保育や支援を行います。
		7	1	0	0		
		52	3	0	0		

◎引き続き、通園部門以外のサービス内容について回答をお願いします

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
	下記の内容が、子どもの発達に応じた治療になっていると思いますか	該当者以外の方は空欄				
30	PT(理学療法)	27	1		2	・毎回プログラムが工夫されている ・ここ最近のセラピーがリハビリではなかった
31	OT(作業療法)	31	1	1	4	開始して間もないためわからない
32	ST(言語聴覚療法)	43	1	1	9	
	下記の場面で、治療内容や検査について分かりやすい説明がありますか。また、必要な情報が得られていますか	該当者以外の方は空欄				
33	PT(理学療法)	24	3	1	2	
34	OT(作業療法)	31	1	2	3	開始して間もないためわからない
35	ST(言語聴覚療法)	40	4	2	8	
36	心理(発達検査)	14	4	1	9	
37	診察	50	9		4	
38	はあとらっぷ(相談支援事業)	52	3		3	・お会いすると気にかけて下さっているのが伝わる ・計画書作成の話し合いが早すぎる事が多い。近況をよく聞かれるが、同じ事ばかりが多く、覚えられていないことも多く、それならば不要なコミュニケーションを取って貰わなくても構わないと感じる事がある。
	下記の場面で、相談ができていますか	該当者以外の方は空欄				
39	PT(理学療法)	28			2	
40	OT(作業療法)	32	2	1	3	開始して間もないためわからない
41	ST(言語聴覚療法)	48	2	1	3	子の特性を理解していただき、発達全般のことを相談できて非常に助かっている
42	診察	56	5	0	2	

適切な支援の提供

43	はあとらっふ(相談支援事業)	54	2		2	
----	----------------	----	---	--	---	--

放課後等デイサービス自己評価表（職員による評価）

公表：令和5年10月  
事業所名：京都府立こども発達支援センター

放課後等デイサービス職員の回答数 3名

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			・基準内の利用定員となるように配慮しています。
	2 職員の配置数は適切であるか			3	・SST活動を実施する上で最低限必要となる人員が放デイ担当職員で配置できるように努めます。
	3 生活空間は、子どもに分かりやすい環境になっているか。また、事業所の設備等について、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3			・スケジュールや約束事を掲示する等、クラスごとに子どもに合わせて環境設定しています。玄関までのスロープ設置と館内には段差がないようになっています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	3			・職員による活動前後の清掃、消毒等を行っています。また定期的な安全点検と大清掃、害虫駆除等を行っています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3			・クラスごとに活動プログラムを作成し、活動前に職員間で内容や個々への配慮点を確認するとともに、活動後には振り返りを行い、課題に対してどのような姿があったか総括しています。
	6 保護者等向けアンケートや評価表を活用する等により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			・保護者向けに実施したアンケートの結果や普段の保護者との話などから保護者の意向を把握し、事業所内で共有の上、今後の取り組みに繋げていきます。
	7 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			・昨年度実施した自己評価を館内の掲示板やホームページにて公開しています。今回の自己評価も同様に行います。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3			・当センターでは定期的に第三者評価を受診し、改善を行っています。(令和4年12月受診)
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			・職員個別に資格取得や業務に必要な知識やスキル習得のための研修会に適宜職員を派遣し、研鑽に努めています。また、法人内、所内の年間研修計画に基づいて、研修受講しています。
適切な 支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	3			・保護者と面談を行い、保護者の思い等を聞き取り、面談や活動中の子どもの様子を評価し、個別支援計画書を作成しています。また、職員間で計画書の目標及び支援内容について確認共有しています。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			・保護者との面談時には、聞き取る項目を示した用紙を使用しています。また公的な評価用紙を用いて子どもの姿を評価しています。
	12 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3			・様々な遊びや創作活動等の集団活動を通して、友だちと関わる楽しさを感じたり友だちとの関わり方等を知る取り組みを行っています。
	13 個別支援計画書に沿った支援が行われているか	3			・個別支援計画書に記載された内容に合わせた取り組みを行っています。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			・職員複数名で活動プログラムについて検討して実施しています。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			・活動プログラムが固定化しないようにグループ毎に毎回の活動を検討しています。
	16 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3			・平日と土曜日・長期休暇の日とのそれぞれの通所時間に合わせて、活動プログラムを設定して取り組んでいます。
	17 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて個別支援計画書を作成しているか	3			・子どもの様子や課題に応じて集団を設定し、個別活動が必要な子どもには個別対応を行い、取り組み方法に合わせて個別支援計画書を作成している。
	18 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			・事前に、その日通所する子どもや活動内容、職員の動き等を検討、確認しています。
	19 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3			・その日または後日に、活動時の子どもの様子や職員の動き等の気付いた点を確認しています。
	20 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			・日々記録を行い、子どもの様子から次回の活動や支援内容に繋げています。
21 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	3			・全ケース、半年に1回は見直しを行い、新たに個別支援計画書を作成しています。半年の期間内に見直しが必要なケースには、随時修正を行っています。	

関係機関や保護者との連携	22	障害児相談支援事業のサービス担当者会議、関係機関や施設との連携会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3		・その子どもの情報や課題を把握している職員が参加するようにしています。	
	23	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換等)、連絡調整(トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3		・保育所等訪問支援事業を併用していただくなど支援を強化し、放デイ職員が学校に訪問を行い、学校の先生と情報共有等を行っています。	
	24	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				・現在、医療的ケアが必要な子どもの受け入れを行っていません。怪我等で医療対応が必要な際には、当センター診療所と連携したり救急対応マニュアルに基づいて対応しています。
	25	通所前に利用していた相談支援事業所や障害福祉サービス事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3		・保護者を通じて他事業所での様子を聞き取り、必要に応じて他事業所の支援計画書を受け取っています。	
	26	事業所を退所し次の障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3		・当事業所を終了する際には、それまでの子どもの様子や次の取組をまとめた書面を作成し、保護者に説明して手渡しています。	
	27	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3		・当センター内にある診療所の担当医師や専門職からの助言を受けたり、所内研修を積極的に受講しています。また発達障害者支援センターと連携し、保護者学習会の開催や職員研修を実施しています。	
	28	他機関・施設を合わせて利用されているケースに対して、保護者の話や訪問等を通して、連携や情報共有をした支援を行っているか	3		・保護者の話を聞いて、他施設での子どもの様子や取組について連携や情報共有を行っています。今後も他機関・施設とも連絡を取り合い情報共有を深めていきます。	
	29	各市町の自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	3		・山城圏域内の自立支援協議会や障害児分野の会議などに出席し、地域の具体的な福祉ニーズを把握し、教育関係者、福祉関係者、行政関係者と連携した取り組みを行っています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3		・毎回の通所後には、その日の活動や子どもの様子を保護者に伝える時間を設定しています。定期的に保護者と面談を行う機会を作っています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して特別な支援を行っているか	3		・個人面談の中で、子どもの特性や関わり方等の話を行っている。保護者向けの学習会を7月と10月に実施しています。	
保護者への説明責任等	32	重要事項説明書、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3		・通所開始前に見学や説明会を行い、支援内容等を説明しています。通所契約時に重要事項説明書や利用者負担等を説明する機会を設定しています。	
	33	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3		・毎回の通所時に、保護者の悩みや相談を書いてもらえるようにしています。子ども達が通所する前の時間帯や土曜日等で保護者からの相談を受けています。	
	34	保護者同士が話したり相談したりできる環境を作れているか	3		・保護者同士で話や相談が出来る交流会を年6回予定しています。また、保護者参観(年2回)の日に合わせてクラス懇談会も設定しています。	
	35	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3		・苦情が出た際の対応体制を整備しています。保護者にも苦情がある場合の申し出先や連絡場所を重要事項説明書で説明するとともに、事業所内に掲示しています。	
	36	定期的に保護者への伝達や会報発行等を行い、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3		・毎回の通所後に、活動概要や行事予定等を連絡している。年間の行事予定や特別な活動を行う際には、掲示及び書面に配布連絡も行っていきます。	
	37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	3		・保護者の了解を得るよう個人情報の取り扱いには留意しています。また持ち出す際には、氏名等の個人が特定される部分を削除しています。	
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3		・子どもや保護者の様子に合わせたコミュニケーションとなるように配慮しています。	
	39	各市町の機関や地域の施設からの見学、実習生やボランティア受け入れ等、開かれた事業運営を図っているか	3		・他事業所からの見学や、近隣の大学等からの実習生やボランティアの受け入れを行い、当事業所での取組を広く知ってもらえるように取り組んでいます。	
	非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3		・気象警報発令や災害等緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定しています。保護者にも見てもらえるよう、各部屋に各種マニュアルを冊子にして設置しています。
41		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3		・全9クラスそれぞれ年間1回は避難訓練を行えるように、年間の行事予定を決めて実施しています。	
42		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3		・虐待防止に関する研修会に全職員参加しています。当センター内で虐待防止委員会を設置し、組織的にも予防に努めています。	
43		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画書に記載しているか	3		・拘束が必要な状況が想定される際は、事前に個別支援計画書に記載することになっています。また子どもの特性から身体拘束の必要性が高い場合には担当医師も含めた組織として検討を行えるようにしています。そのようなケースが出てきた際には、保護者への説明と個別支援計画書への記載を行うように努めていきます。	
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		・食事提供を行っていないので、医師の指示書の確認までは行っていません。保護者からアレルギー等の保健に関する情報については聞き取り、個人ファイルに記載しています。	
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3		・当センター内で発生したヒヤリハットに関して、報告書を作成し、全体周知や職員回覧、報告書をまとめて保管しています。また、当センターに事故防止検討委員会を設置し、月1回委員会を開催して報告と対策について協議することで、再発防止に努めています。	

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表: 令和5年10月  
事業所名: こども発達支援センター

全保護者数: 44名 回答数: 36名 割合: 81.8%

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	今後の取り組み	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか	35		1		・天井が低い。	これまでと同様に、子ども達の活動と安全が保障できるように努めていきます。	
	2 職員の配置数や子ども達への関わりは十分だと思いますか	34	1	1			これまでと同様に、法的な配置基準に基づき、適切なサービス提供体制を確保していきます。また、より良い支援となるように研鑽に努めていきます。	
	3 事業所の設備等は、スロープや段差などバリアフリー化の配慮が適切になされていると思いますか	32	1		3		今後も、子ども達にとって安全で過ごしやすい環境となるよう努めていきます。	
	4 清潔で心地よく過ごせる環境や安全面に配慮された空間になっていると思いますか	35		1			今後も安全に配慮しながら心地よく過ごせる環境を整えていきます。	
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題を把握した上で、個別支援計画が作成されていると思いますか	34	1		1	・私からは分らないですが、母がいつも嬉しそうに支援計画の話をしてるのでどちらのニーズにも答えつつの最善を提示して下さっているのだろうなと思っています。	今後も、保護者や子どもとの面談を行い、子どもの理解を深めた上で、個別支援計画書を作成していきます。	
	6 活動内容が子ども達の特性や課題に合わせて柔軟な工夫がされていると思いますか	30	4		2		個別の目標に到達できるように取り組んでいきます。	
	7 当センター職員が、保護者の話や学校訪問等を通して、学校との連携や学校の情報をふまえた上で適切な支援に努めていると思いますか	27	2	2	5	・まだ学校との連携についての情報を把握していない為 ・いつも学校と連携してもらい助けていただきありがとうございます。 ・まだ実施されていない。	保護者の話や学校訪問等を通して情報共有を行うと共に、保護者に丁寧な説明を努めていきます。	
	8 職員に子どもの嫌がる行為を強要されていると感じる事はありませんか	36						不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。今後も職員間で、対応方法を確認し、丁寧な言動を心掛けていきます。また研修等に参加する等、子どもへの関わり方の向上に努めていきます。
	9 子どもや保護者に対して、命令口調や威圧的な言動はありませんか	35	1			・他の事業所通うのにアドバイスしてくれるのはありがたいのですが、しつこく見学に行きませんか等言われるのが不快です。		
	10 放課後等デイサービスの開始、終了時間が守られていると思いますか	35		1		・すいません。ウチの娘がいつも中々帰らないでご迷惑をお掛けしています。気を付けます。	開始、終了時間厳守を意識して取り組みながら、子どもの様子に合わせて柔軟に対応していきます。	
	11 サービスを提供するにあたり、職員間で必要な情報が共有されていると思いますか	28	5		3		引き続き活動を行う上で、必要となる情報については職員間で共有しながら支援していきます。	
保護者への説明等	12 事業所と契約を締結するに当たり、契約書、重要事項説明書、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか	34	1		1		通所開始前の説明会、契約時の説明等を通じて丁寧な説明に努めていきます。ご質問等ございましたらご相談ください。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていると思いますか	30	3	2	1		今後も、活動後の保護者への伝達時間の中で情報共有を図ると共に、定期的な面談等を行います。	
	14 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか	28	5	2	1		今後も、定期的な面談や保護者からの相談の中で、保護者と一緒に子どもとの関わり方について考えていきます。また、保護者支援として外部講師による学習会を実施しています。	

保護者への説明等	15	保護者同士が話したり相談したりできる環境やそのような場が作られていると思いますか	29	3	3	1	・意見ではないのですが、クラスのお母様と話していて、高校のことについての相談だったり、同じような娘がいる大変さだったりを共有しています。ありがとうございます。	今年度は保護者同士の交流会を年6回予定していましたが、事業所の諸事情で中止となり申し訳ございませんでした。9月から保護者交流会は再開させていただいています。また、保護者参観(年2回)の日に合わせてクラス懇談も設定しています。	
	16	子どもや保護者からの相談や要望、苦情について、対応の体制(時間の確保のしやすさや環境設定)への配慮がなされていると思いますか。また、相談内容に対して適切に周知・説明され、迅速かつ個別に応じた対応をしていると思いますか	31	2		3		苦情、要望等がある際には、申し出先、連絡場所等の重要事項説明書に等に記載されている内容を丁寧に説明していきます。また相談や要望、苦情等に関するお話がある場合は丁寧に対応していきます。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか	32	3			1		今後も、プライバシーの保護に留意し、子どもや保護者に合わせたコミュニケーションとなるよう配慮していきます。
	18	連絡(配布物、掲示物、口頭説明等)で、活動内容やねらい、子どもの様子、今後の予定等の説明、自己評価の結果を発信していると思いますか	33	2		1		・自己評価の結果は聞いていない。全体的な結果は聞かなくていい。	活動終了後に子どもの様子も交えながら活動のねらいや内容を伝え、予定等を連絡します。また自己評価についての説明や結果については館内の掲示とホームページの掲載にて発信します。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されていると思いますか	33	1			2		今後とも個人情報の取り扱いについては十分注意し、保護者の了解を得ながら他機関との連携を行います。
	20	職員の言葉遣いや挨拶は丁寧であると思われますか	35	1				・職員さんから呼ばれる時に「お母さん」と呼ばれるのですが、私は職員の方のお母さんではないよね。と最初びっくりしました。私個人は、苗字で呼ばれる方が落ち着きます。	不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。接遇に関する研修等を通じて一層の研鑽に努めます。
非常時等の対応	21	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていると思いますか	33	1			2		対応方法が書かれたものを通所のしおりに掲載したり、保護者の方々にも見える場所に置いています。今後は丁寧に周知・説明を行います。
	22	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていると思いますか	32	1			3		子ども参加の避難訓練を各クラス1回実施して避難経路の確認をしています。11月に消防署を交えた訓練を実施予定です。
満足度	23	子どもは通所を楽しみにしていると思いますか	32	3		1	・毎回とても楽しみにしています。		今後も、楽しみながら子どもの課題に向けた取り組みが出来るよう、活動を設定していきます。
	24	事業所の支援に満足していますか	32	3			1	・これまでたくさんお世話になりとてもありがたく思っています。 ・子供2人お世話になっております。いつも丁寧に接していただきありがとうございます。今後どうぞよろしく願います。	今後も、事業所でできる支援を行っていきます。プログラムや個別支援計画の修正等がある際には、その都度、丁寧に説明していきます。